

学校教育目標：豊かな心を持ち たくましく生きる

楡北小だより



令和3年5月 文責：佐野紳二（校長）

5月の北小・みんな元気に頑張っています！

昨年の今ごろは、緊急事態宣言がやっと解除されて、学校生活がスタートした時期でした。今年度は感染症防止対策を徹底しながらですが、毎日、学校中に子どもたちの元気な声が響いています。「当たり前」の有難さを感じています。楡形北小の4、5月の様子をお伝えします。



1, 2年：交通安全教室



2年：生活科で野菜づくり



3年：わり算に挑戦！



4年：パソコンの使い方



5年：裁縫（本返しぬい）



6年：気体の性質を調べる

4月末には児童総会も行われ、本年度の児童会活動がスタートしました。児童会活動は自治活動を学ぶ場です。「自分たちが決めたことを自分たちできちんと守る」ことができるよう、私たち教職員も子どもたちに声をかけていきたいと思えます。



今年度の児童会の活動方針を話し合いました。今年のテーマ「全校で育てよう！豊かな心」

『橿形から、世界に羽ばたき未来を拓くあやめっ子』

橿形地区の小中学校は、小中一貫教育に取り組んでいます

橿形地区には、本校をはじめ4つの小学校（北小、小笠原小、西小、豊小）と1つの中学校（橿形中）があります。今、5つの学校では、相互に連携を取り合い、「小中一貫教育」に取り組んでいます。

橿形中学校と4つの小学校が情報を共有し、学習スタイルや生活面での取り組みを揃えていくことによって、小学校から中学校への円滑な移行ができ、中1ギャップ（小学校を卒業して中学校へ進学した際、これまでの小学校生活とは異なる新しい環境や生活スタイルなどになじめず、授業についていけなくなったり、不登校やいじめが起こったりする現象）の解消につながるほか、9年間の系統的な学習指導による学力の向上や、異学年交流による小学生・中学生相互の成長が期待できるなど、さまざまなメリットが期待されています。

今は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、人と人とが連携を取り合い、協働していくことが難しくなっていますが、いずれは地域の皆様にもご協力をいただきながら、この地域全体で児童生徒の健全な育成を図ることができるようになっていければと思っています。



陸上記録会前の陸上運動指導



バレーボールの指導



ドレミファ発表会での合唱交流



教職員による合同研究会



靴揃え（5校で取り組んでいます）



あやめっ子タイム（全学校で実施）

お詫びとお知らせ 地域ふれあい道徳について

例年、7月に実施する地域ふれあい道徳事業と教育を語る会には、地域の皆様をお招きして道徳の授業公開と講演会を実施していますが昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大という状況を鑑み、今年度は地域の皆様への授業公開は見合わせることといたしました。児童の感染防止を最優先に考えての決定です。ぜひご理解をいただきますようお願いいたします。当面の間、学校での教育活動の様子はこの「橿北小だより」と本校のホームページにて地域の皆様へ発信してまいりたいと考えております。



【令和元年度の地域ふれあい道徳】